

【AKT 秋田テレビ 2024年度第1回放送番組審議会】

秋田テレビの2024年度第1回放送番組審議会（江島清彦会長）が4月25日開かれ、3月17日に放送された「ゼロカーボン時代へ 秋田の風で次代を創る」について審議した。

洋上風力発電の先進地として注目される秋田県。今後、100基以上の大型風車の建設が予定されており、県内産業の活発化が期待される一方、ハタハタの漁獲量の減少など、漁業への影響を心配する声も上がる。番組では風車部品の製造に向けて動き出す県内企業の取り組みや、人材育成のための訓練施設を紹介するとともに、今後本格導入が見込まれる浮体式洋上風力発電の可能性を探った。

委員からは、「とても勉強になる内容だった」「浮体式洋上風力発電の仕組みが分かりやすかった」「多角的な取材が行われていて構成がいい」などの意見が出た。

一方で、「番組の長さに対して情報量が多すぎる」「全体の投資額や経済効果、既存の電力会社との関係性なども知りたかった」「タイトルを見ただけでは番組の内容が想像しづらい」といった意見も出された。